

令和4年度・実践コースの概要

目的：基礎コースで理解した電話相談の役割に基づいて、

1. 小児救急における電話相談事例から、電話相談の技術について理解するとともに自らの相談の傾向を知る
2. 相談の契機になっている子どもの身体的状況に対して相談者に必要な医学的知識の提供などの対応を踏まえつつ、相談者をエンパワーメントする相談技術について理解する

日 時：令和4年9月18日（日）9：00～16：30 頃まで

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター <http://nyc.niye.go.jp/>

対 象：基礎コースの受講者（過去年度も含む）のうち30名

参加費：日本小児保健協会会員 10,000 円 非会員 20,000 円

申し込み期間・方法：

令和4年8月26日（金）までに、小児保健協会 HP よりお申込みください。

URL：<https://forms.gle/wmbbUZrDkgzVP4Cc9>



* 予定概要

研修内容
開会・挨拶・オリエンテーション
講義・演習 ●エゴグラムを用いての自己の傾向を理解する
グループワーク ●模擬患者を相手にした電話相談の実践と振り返り
お昼休憩・情報交換
講義 ●医学的解説
グループでのまとめと全体発表
まとめ 修了書の授与 閉会

【実践コース参加者の学びの声より（一部抜粋）】

- ・自分の振り返りができ、他の方の良いところを多く学べた。
- ・グループワークで自分の傾向が意見交換の中よくわかり気づく機会になった。
- ・自分で実践し学びや実感を深めたところで、講義でさらに学びを深めることができました。
- ・研修プログラムの組み立てが効果的に組まれていると感じられた。

